

No. 19

経済技術協力国別資料(援助地図)

コロンビア

REPUBLICA DE COLOMBIA

1989年12月

国際協力事業団  
企画部地域第二課



地域二
J R
89-7



JICA LIBRARY



1080958101

20880

## 作成にあたって

この経済技術協力国別資料(援助地図)は、わが国を始め、主要援助供与国及び国際機関が、技術協力、経済協力として実施しているプロジェクトを調査しまとめたものです。

この調査においては、各援助供与国及び各援助機関が、どのような方針に基づいて援助を実施してきたかを明らかにしようと試みました。また、被援助国側が各援助供与国や国際機関別にどのような援助のあり方を期待しているかを探り、ひいてはわが国の国際協力の方向性を考えるという目的の下にこの資料を作成しました。

今回、昭和59年度から昭和61年度にかけて作成された対象国の改定版を作成しました。作成にあたっては、外務省、海外経済協力基金、JICA派遣専門家等多数の方々の御協力を得ました。ここに、本資料作成に御協力下さった皆様に改めてお礼を申し上げると共に、今後、関係各位の御指導を得て、更に内容を充実したものとしていきたいと考えております。

平成元年12月

国際協力事業団

企画部長

河合正男

● 國際機関名略称

AfDB	— African Development Bank	アフリカ開発銀行
AfDF	— African Development Fund	アフリカ開発基金
AsDB	— Asian Development Bank	アジア開発銀行
CarDB	— Caribbean Development Bank	カリブ開発銀行
EEC	— European Economic Communities	欧州経済共同体
FAO	— Food and Agriculture Organization	国際連合食糧農業機関
IBRD	— International Bank for Reconstruction and Development	国際復興開発銀行(通称;世界銀行)
IDA	— International Development Association	国際開発協会(通称;第二世界銀行)
IDB	— Inter-American Development Bank	米州開発銀行
IEA	— International Energy Agency	国際エネルギー機関
IFAD	— International Fund for Agricultural Development	国際農業開発基金
IFC	— International Finance Corporation	国際金融公社(世界銀行グループ)
ILO	— International Labour Organization	国際労働機関
IMF	— International Monetary Fund	国際通貨基金
ITU	— International Telecommunication Union	国際電気通信連合
OECD	— Organization for Economic Cooperation and Development	経済協力開発機構
OPEC	— Organization of Petroleum Exporting Countries	石油輸出国機構
UNCTAD	— United Nations Conference on Trade and Development	国連貿易開発会議
UNDP	— United Nations Development Programme	国連開発計画
UNESCO	— United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization	国連教育科学文化機関
UNFPA	— United Nations Fund for Population Activities	国連人口活動基金
UNHCR	— United Nations High Commissioner for Refugees	国連難民高等弁務官事務所
UNICEF	— United Nations Children's Fund	国際連合児童基金
UNIDO	— United Nations Industrial Development Organization	国連工業開発機関
UNRWA	— United Nations Relief and Works Agency	国連パレスチナ難民救済事業機関
WFP	— World Food Programme	国連・FAO世界食糧計画
WHO	— World Health Organization	世界保健機構
WMO	— World Meteorological Organization	世界気象機関

---

本資料は、1986年8月に発行された資料を、その後の新しい情報、資料によって内容を改定したものであります。

# コロンビアに対する 経済技術協力の概要

## 目 次

<b>1 経済・社会開発計画概要</b>	
1-1 コロンビアの概要 .....	1
1-2 開発計画の概要 .....	5
1-3 国家予算 .....	6
<b>2 経済・技術協力の推移</b>	
2-1 援助活動の推移 .....	7
2-2 最近の援助動向 .....	7
<b>3 主要援助国・国際機関による援助の特徴と実績</b>	
3-1 主要援助国・国際機関別援助の特徴 .....	15
3-2 主要援助国・国際機関別援助の実績 .....	17
<b>4 わが国の経済・技術協力実施状況</b>	
4-1 わが国援助の特色 .....	21
4-2 分野別経済・技術協力実施状況 .....	24

# 1 経済・社会開発計画概要

## 1-1 コロンビアの概要

1) 面 積	1,139,000km <sup>2</sup> (日本の約3倍)
2) 人 口 (1987年央)	総人口29,500千人
3) 政 体 元 首	立憲共和制 大統領: ビルヒリオ・バルコ・バルガス
4) 人 種 構 成	スペイン系白人とインディオの混血(58%) ヨーロッパ系白人(20%) ヨーロッパ系白人とアフリカ系の混血(14%) ほかにアフリカ系
5) 言 語	公用語: スペイン語
6) 宗 教	キリスト教(カソリック)
7) 教 育	成人識字率 : 82%(1978) 義務教育は7~11歳の5年間(初等教育) 就学率(標準就学年齢人口に対する総就学者の比率) 初等教育 : 114%(1986) 中等教育 : 56%(1986) 高等教育 : 13%(1986)
8) 通 貨 (1989年9月現在)	ペソ 1米ドル=405.44ペソ
9) 貿 易 (1987年)	貿易額(輸出入総額) : 9,254百万米ドル 輸出額(FOB) : 5,024百万米ドル 主要相手国 : EC、米国、カナダ、アンデス諸国 輸入額(CIF) : 4,230百万米ドル 主要相手国 : 米国、カナダ、EC、アンデス諸国
10) 外貨準備高 (1987年)	3,416百万米ドル
11) 対外公的債務残高 (1987年)	17,006百万米ドル
12) 債務返済比率 (1987年)	対GNP比 : 7.0% 対輸出比 : 33.4%
13) G N P (1987年)	33,870百万米ドル 一人当たり1,230米ドル
14) 年平均インフレ率	23.7% (1980-87)
15) 会 計 年 度	1月1日~12月31日

16) 援助要請のための 国 内 手 続 き	<pre> graph TD     A[各省庁] --&gt; B[企画庁国際技術協力局]     B --&gt; C[外務省]     C --&gt; D[各国大使館]     B -.-&gt; E[経済社会政策閣僚会議 (CONPES)]     E -- "資金協力の場合、承認が必要" --&gt; B     B -- "調整検討" --&gt; C   </pre>
17) 略 史	<p>1525 サンタ・マルタにスペインの植民地建設</p> <p>1718 ポゴタのスペイン副王がヴェネズエラとコロンビアを統治</p> <p>1810 独立宣言、副王を国外追放</p> <p>1819 シモン・ボリバルがスペイン軍を撃破、大コロンビア共和国(コロンビア、パナマ、ヴェネズエラ、エクアドル)誕生</p> <p>1830 ヴェネズエラ分離</p> <p>1831 エクアドル分離、新グラナダ共和国に改称</p> <p>1836 コロンビア合衆国に改称</p> <p>1885 コロンビア共和国に改称</p> <p>1903 パナマ分離</p> <p>1930 45年ぶりに保守党から自由党に政権交替</p> <p>1948 自由党党首ホルヘ・エリエセル・ガイタン暗殺事件 大規模な騒乱発生</p> <p>1952 二大政党間の抗争激化、死者10万人</p> <p>1953 無血クーデター、ロハス将軍が大統領に就任</p> <p>1974 自由党ロベス・ミケルセン、大統領に就任</p> <p>1978 自由党トゥルバイ・アジャラ、大統領に就任</p> <p>1985.11 ネバド・デル・ルイス火山噴火</p> <p>1986.5 自由党バルコ、大統領に就任</p> <p>1987.12 新農地改革法</p> <p>1989 麻薬マフィアとの抗争激化</p>

[注] 中南米地域に含まれる地域:アルゼンティン、パハマ、バルバドス、ボリヴィア、ブラジル、チリ、コロンビア、コスタ・リカ、キューバ、ドミニカ、ドミニカ共和国、エクアドル、エル・サルバドル、グレナダ、グアテマラ、ガイアナ、ハイチ、ホンジュラス、ジャマイカ、メキシコ、ニカラグア、パナマ、バラグアイ、ペルー、スリナム、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、トリニダード・トバゴ、ウルグアイ、ヴェネズエラ

出典:世銀、OECD、外務省およびJICA現地事務所資料

図1 概要図

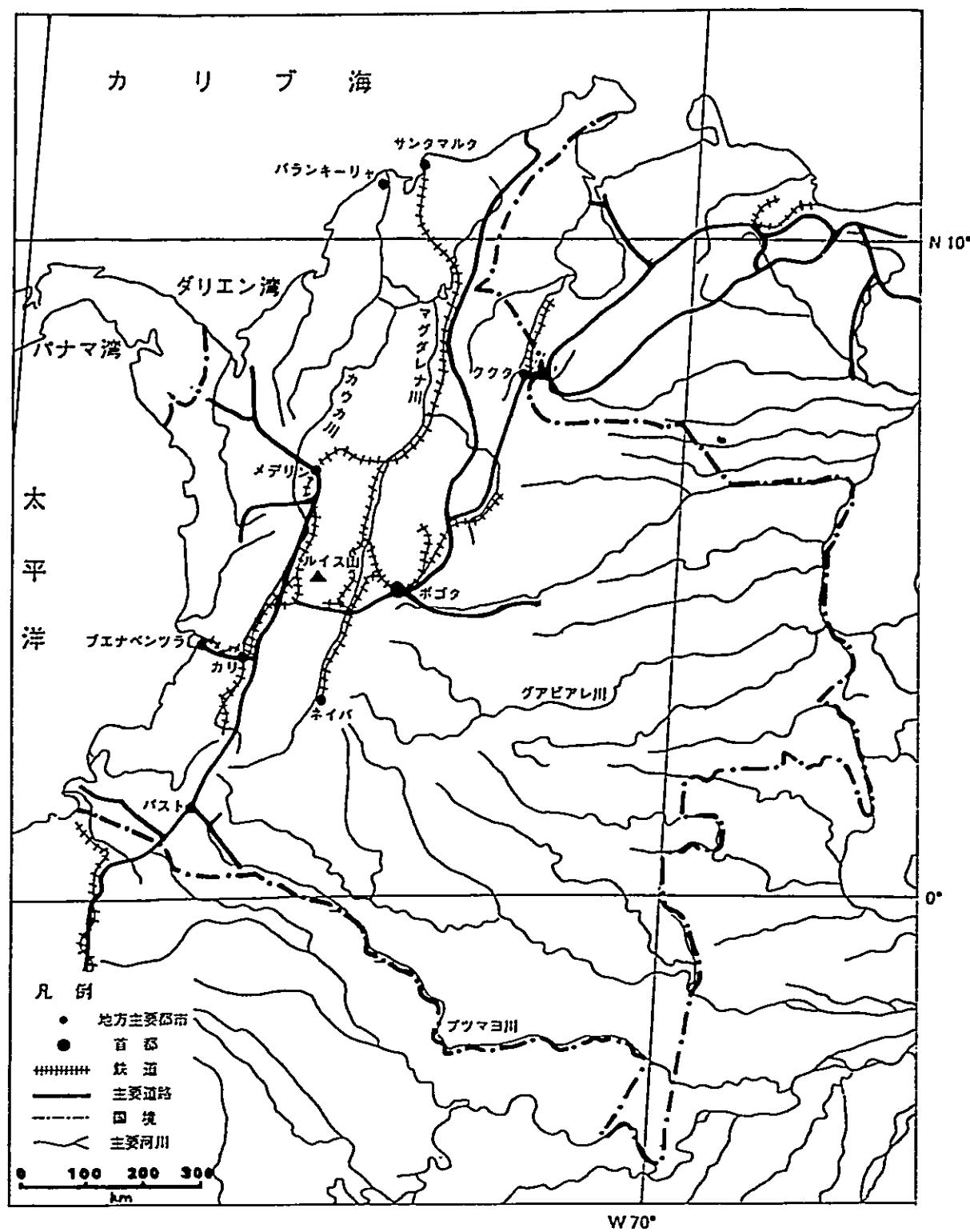


図2 位置図



図3 行政区分図

\*コロンビアの行政単位は以下のように区分されている。

- 23県 (Departmento)
- 3直轄区 (Intendencia) — 図中 [■] の区分
- 5特別区 (Comisarias) — 図中 [▨] の区分

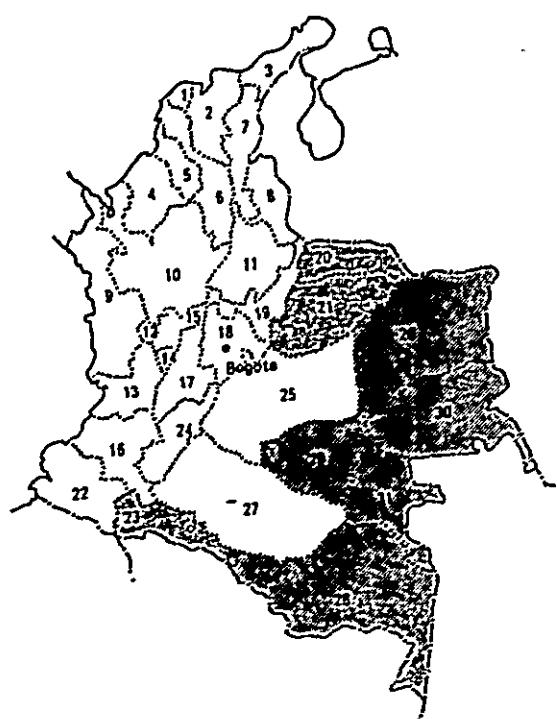


図4 都市化率(%)

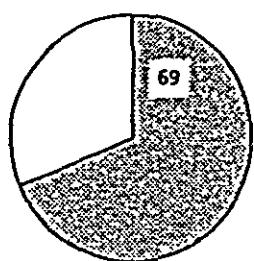
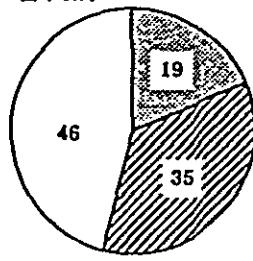


図5 生産の構造(%)  
—部門別GDP比率—



注) 総人口に占める都市人口の比を示す。ただし都市人口の定義は国によって異なる。

	農林水産業、狩猟
	工農業、製造業、建設業、電気・水道・ガス事業
	上記2部門以外の全ての経済活動

(出典: World Development Report 1989, World Bank)

## 1-2 開発計画の概要

### 1-2-1 既往の開発計画

・10ヵ年開発計画	1961～1970年	保守党・自由党のパリティ協定期間
・1970-73年計画	1970～1973年	保守党・自由党のパリティ協定期間
・1972-74年計画	1972～1974年	保守党・自由党のパリティ協定期間
・新経済開発計画	1975～1978年	ロペス（自由党）政権
・国家総合計画	1979～1982年	トゥルバイ（自由党）政権
・国家開発計画	1983～1986年	ベタンクール（保守党）政権
・社会経済開発計画	1987～1990年(現行)	バルコ（自由党）政権

### 1-2-2 現行開発計画（社会経済開発計画：1987～1990年）

この4年間のコロンビアの社会経済的な一般目標は、持続的な生産、高い経済成長、地方の低所得層の生活レベルの改善を同時に達成することである。社会経済開発の重要な資源として国民の能力開発を進めていく。

- ・上下水道、地域のエネルギー、道路等を整備し、豊かな生活福祉を実現する。
- ・衛生、栄養、初等教育、社会の安全と公正を確保し、人材を強化する。
- ・資金、技術、土地、市場を活用し産業を活性化する。
- ・民主的な社会への参加制度を強化する。

目的達成のための国家政策として、以下のようなものがあげられている。

- ・国内・国外の市場の拡大、公共・民間の購買力強化
- ・経済的生産能力の回復
- ・生産分野の利用可能なインフラストラクチャーの拡大、再整備
- ・生産と消費構造の改善

表1 地方の部門別投資計画

単位:百万ペソ

産業部門	1987年	1988年	1989年	1990年
水道	29,803	42,448	42,022	32,997
農牧畜業	13,861	14,198	13,923	12,700
通信	40,696	46,441	48,106	44,132
社会福祉	8,175	5,079	4,967	5,203
運輸	127,944	116,890	119,559	109,539
電力	125,387	108,157	111,295	112,383
鉱業	139,096	124,111	123,694	124,623
その他	0	2,469	53,932	95,880
小計	484,962	459,793	517,499	537,456
中央政府	93,168	135,243	175,273	209,117
合計	578,130	595,036	692,771	746,574

(出典: Plan de Economia Social 1987)

## 1-3 国家予算

表2 国家予算

単位:億ペソ

	1989年
中央政府予算総額	22,470
通常経費	11,320
債務支払	5,480
対外債務支払	4,730
償却分	2,930
利息支払	1,800
国内債務支払	750
公共投資	5,660
教育・文化	187
農牧畜業	765
保健・社会福祉	331
公共事業	1,120
エキスボ準備	835
都市開発整備	533
鉱山・エネルギー	447
科学技術	59
国防・保安	962

(出典: EL ESPECTADOR, JUNIO 5, 1988)

## 2 経済・技術協力の推移

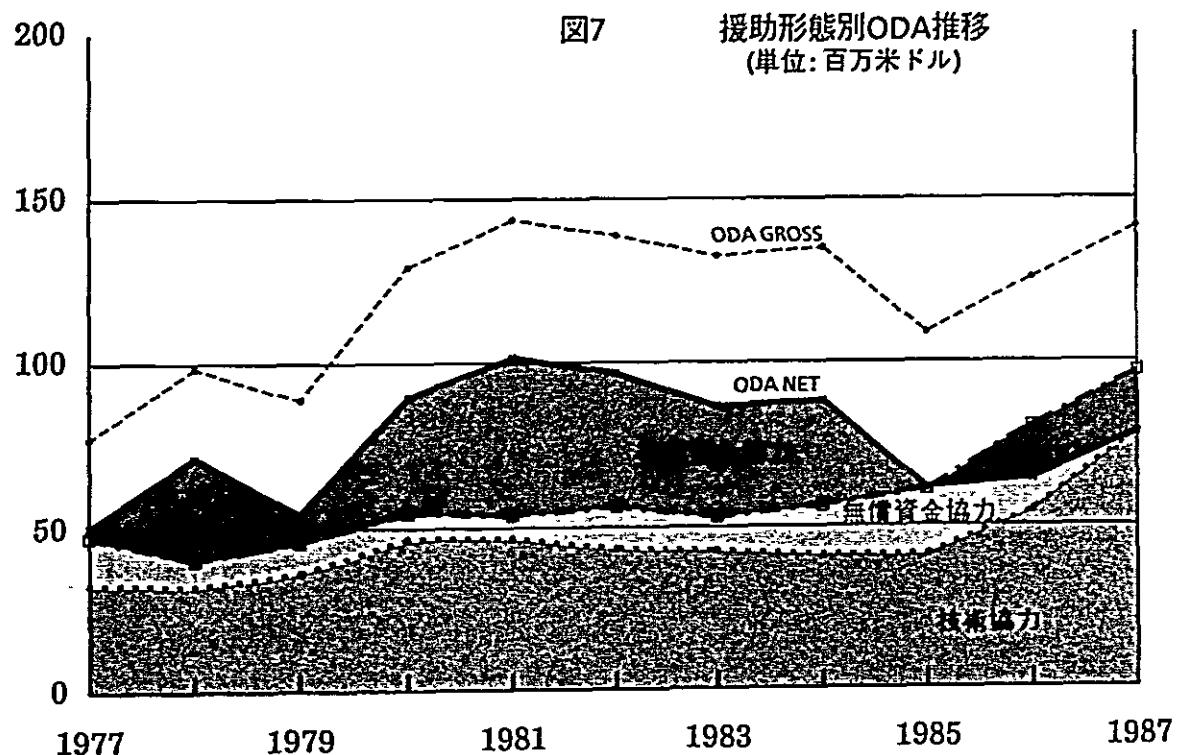
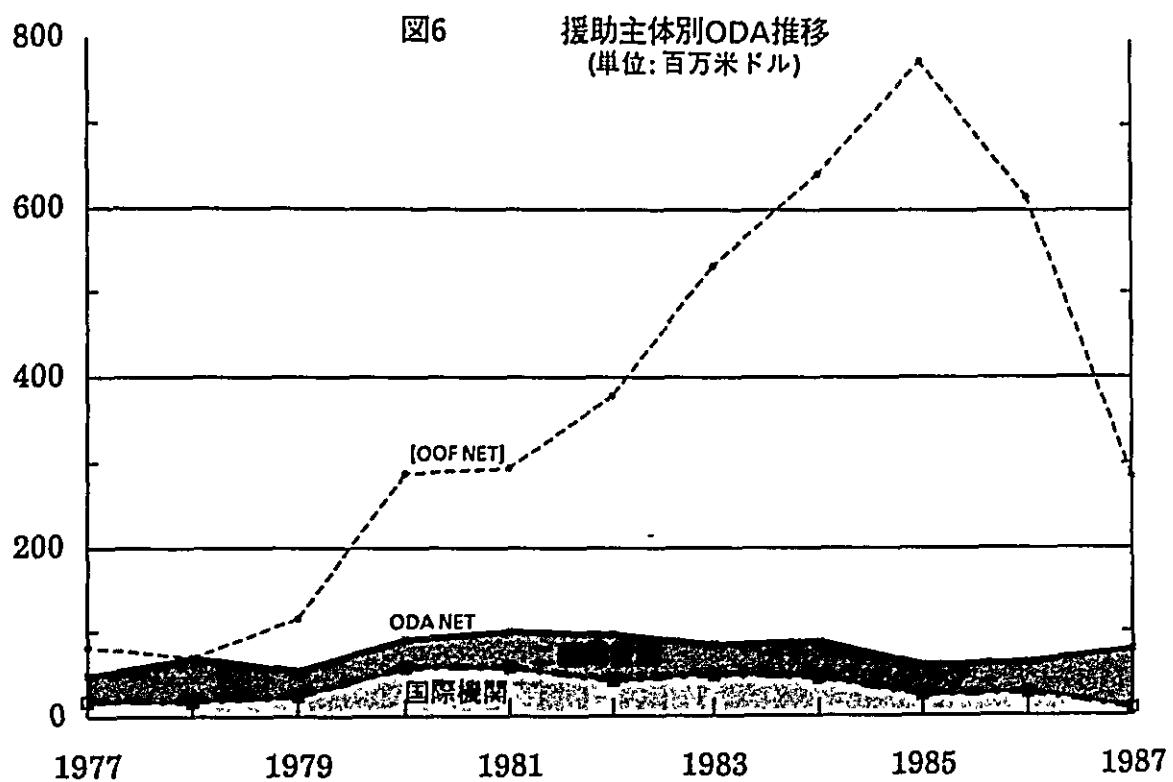
### 2-1 援助活動の推移

- ODA全体 コーヒー生産を中心とする農業主体の経済構造であり、GDPの約2割、労働人口の約25%を占めている。1970年代は4%台の順調な成長を続けたが80年代前半には世界経済の不況、近隣中南米諸国の経済不振、コーヒー価格の低迷等の影響により経済が停滞した。1986年以降は経済調整策の効果、コーヒー価格の上昇、石油・石炭の輸出増等の要因により経済成長が回復し、1988年には4.5%程度の経済成長を遂げたと見込まれている。ただし累積債務が問題になりつつある。
- ODAは5千万ドルから1億ドルの範囲で推移しており、1981年のピークから減少してきたが86年からは再び増加傾向となっている。
- 援助主体別 DAC諸国は1987年支出純額で6,778万ドルのODAを供与しており、主要な供与国は西ドイツ(シェア34%)、フランス(33%)、イタリア(21%)、オランダ(20%)である。
- 国際機関では1960年代に首位を占めていた世銀グループに変わってI.D.B.、UNDP、UNICEF等が援助を行っている。
- 援助形態別 有償資金協力は変動が大きく、1981年前後には5千万ドル近くあったものが1986年からは返済超過でマイナスとなっている。技術協力は3千万ドルから5千万ドル規模で推移してきたが、86年から急増している。無償資金協力は他に比べると少ない金額ながら85年頃からは少しづつ増加傾向にある。

### 2-2 最近の援助動向

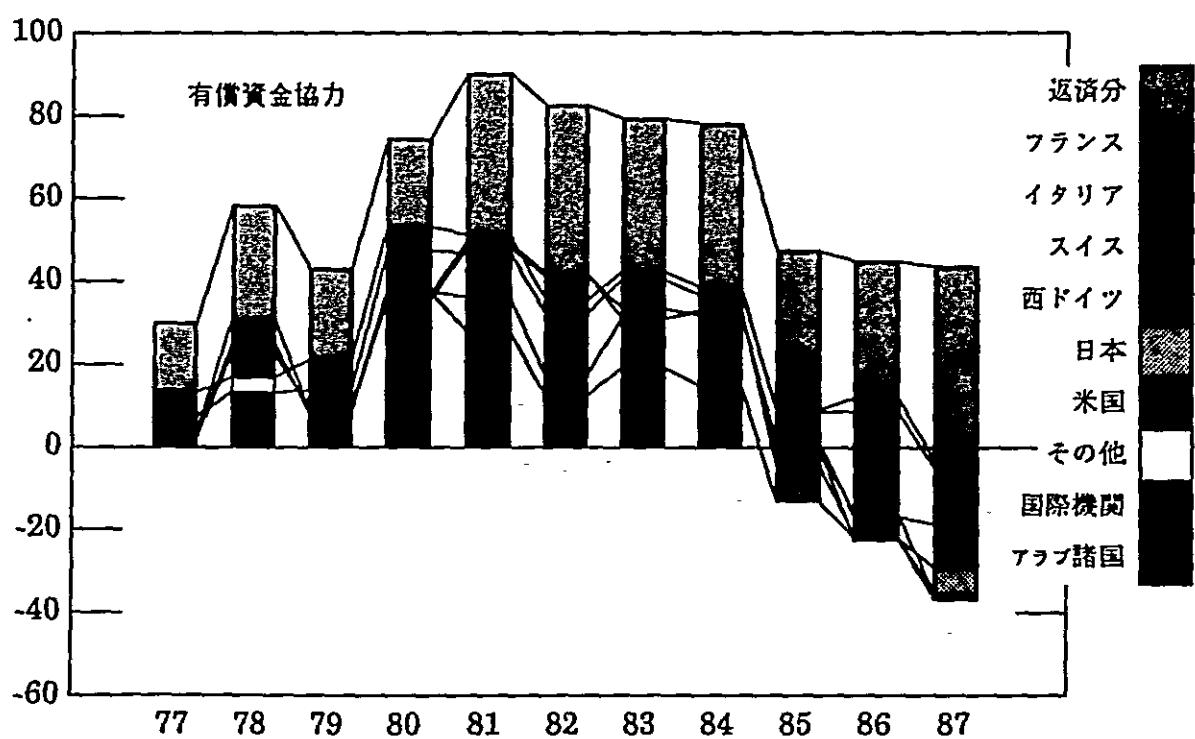
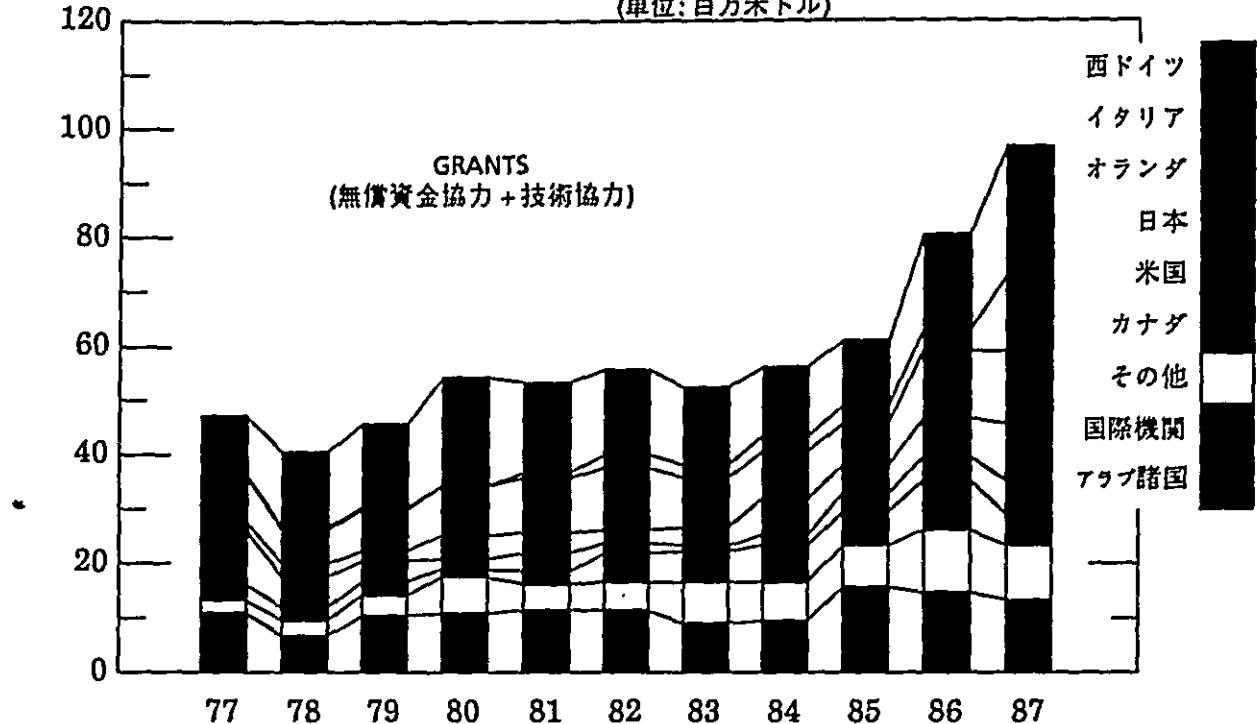
1970年代には米国が中心的役割を果たしてきたが、70年代後半から80年代前半にかけては国際機関へ依存する比率が高くなった。近年には国際機関のシェアが再び減少し、西ドイツ、フランス、イタリア等からの援助額が増加してきている。

援助形態別には技術協力が大幅に増加してきている。その原動力はイタリア、西ドイツ、日本、オランダ、それに国際機関等である。



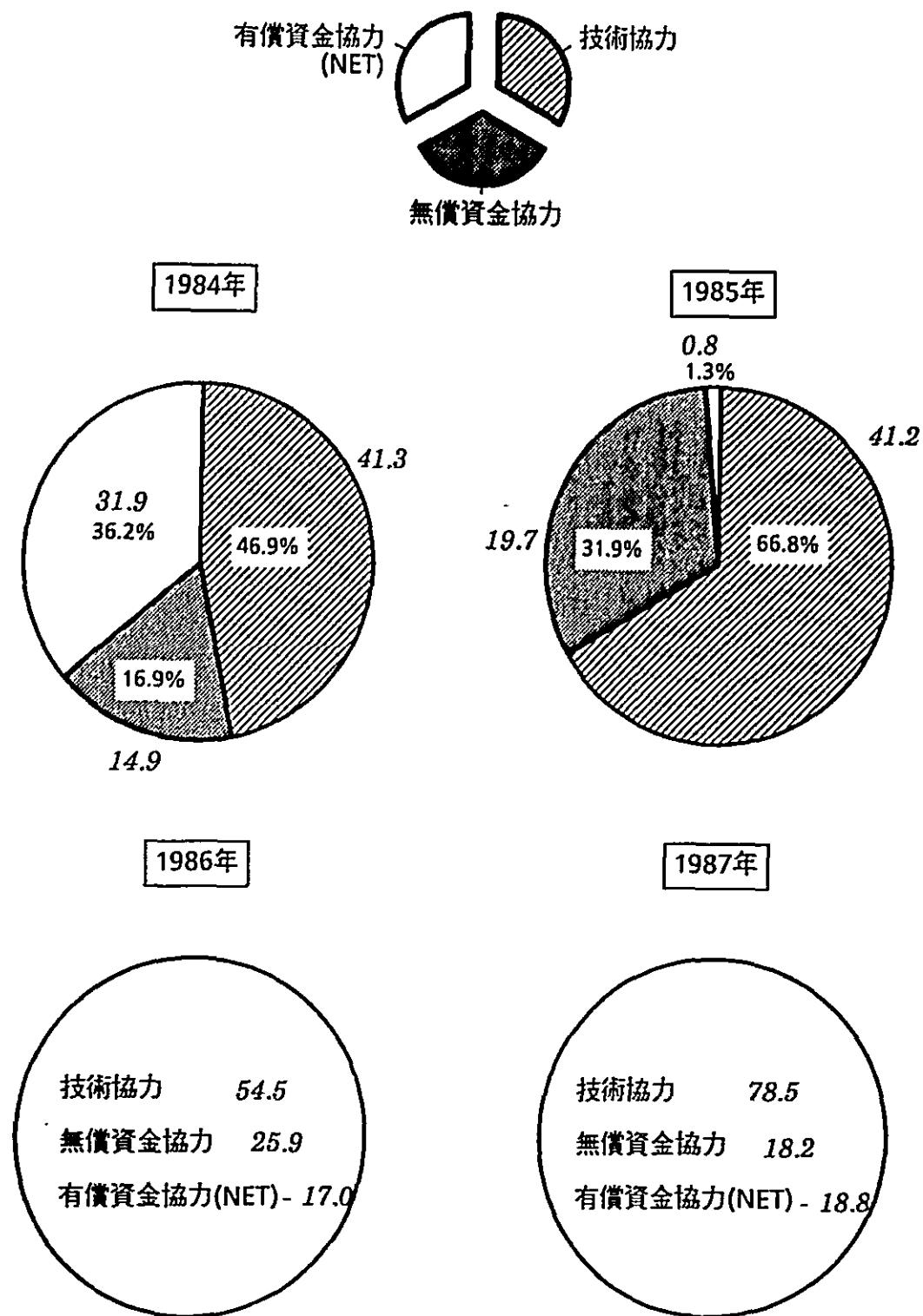
(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1978~1989)

図8 援助形態別、主要援助国および国際機関の援助額推移  
(単位:百万米ドル)



(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1978~1989)

図9 援助形態別ODAのシェア  
(単位:百万米ドル)



(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

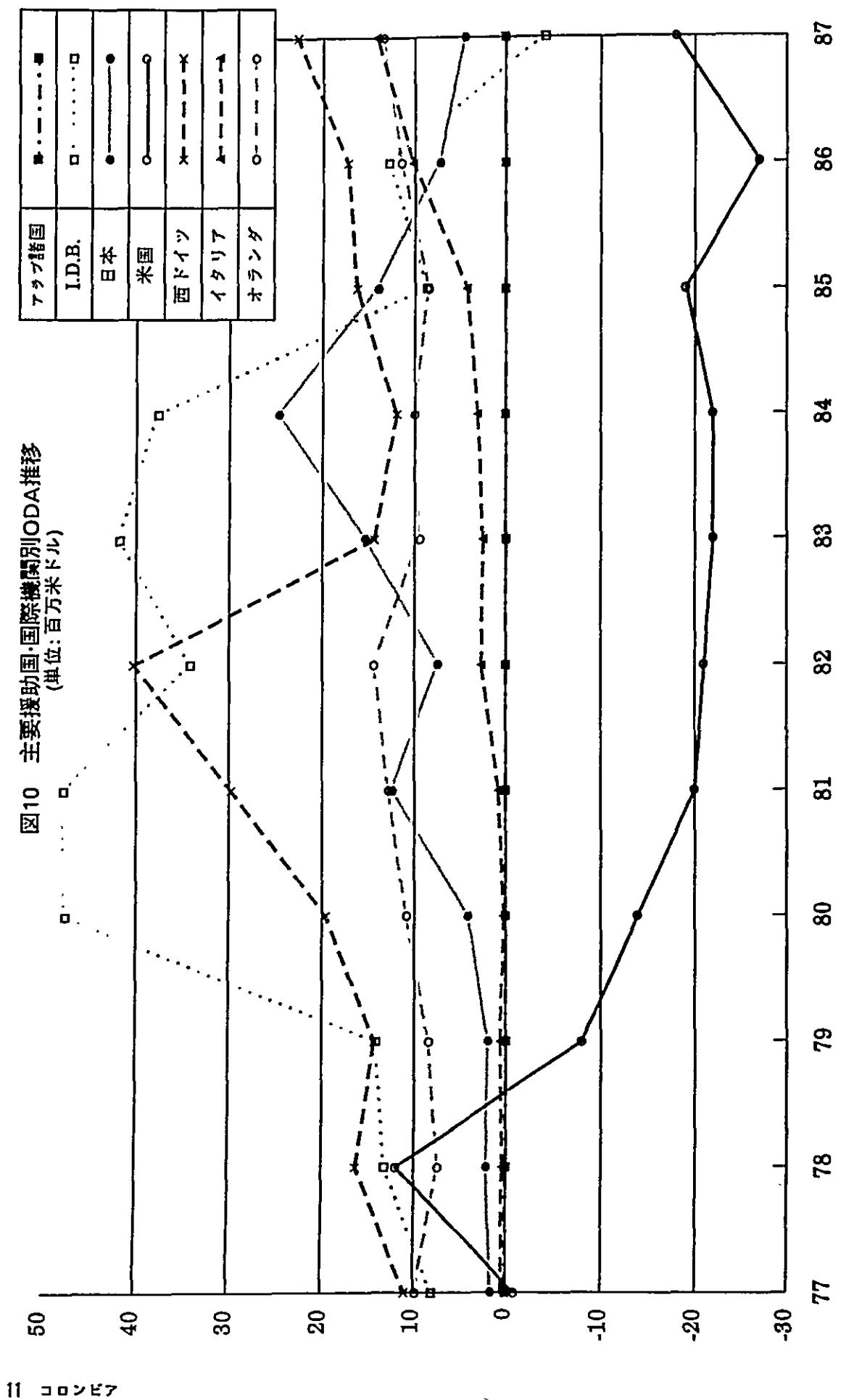


図11 年表

1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987
							•各主要ゲリラ組織(FARC, M-19, EPL, ADO)との間に停戦協定 ・グラボ、ノルチ油田発見 ・新農地改革法		
							•M-19停戦協定反発 ・最高裁判所占拠事件 ・ネバード・デル・ルイス火山噴火 ・大統領選挙、バルゴ大統領就任 ・国会議員選挙 ・外国投資規制大幅改正		
							•オスピーナ企画府長官訪日 ・伊東正義元外務大臣訪日 ・北川外務省次官訪コ ・青年海外協力隊派遣取決め ・山下元利特派大使訪コ ・福田元公理訪コ ・バストランーナ元大統領訪日 ・オチャヨア外務次官訪日 ・サンベル自由党訪日 ・ラミレス外務大臣訪日 ・バストラーナ元大統領訪日 ・デレロ経済開発大臣訪日		
							•USAIDによる援助活動縮小(Relatively Advanced Countryとして対等のパートナー・シップを志向)		

●コロニアビアにおける主な出来事

●日本との関係

●主要援助国との関係

図12 コロンビアへのODA

(単位:百万米ドル)

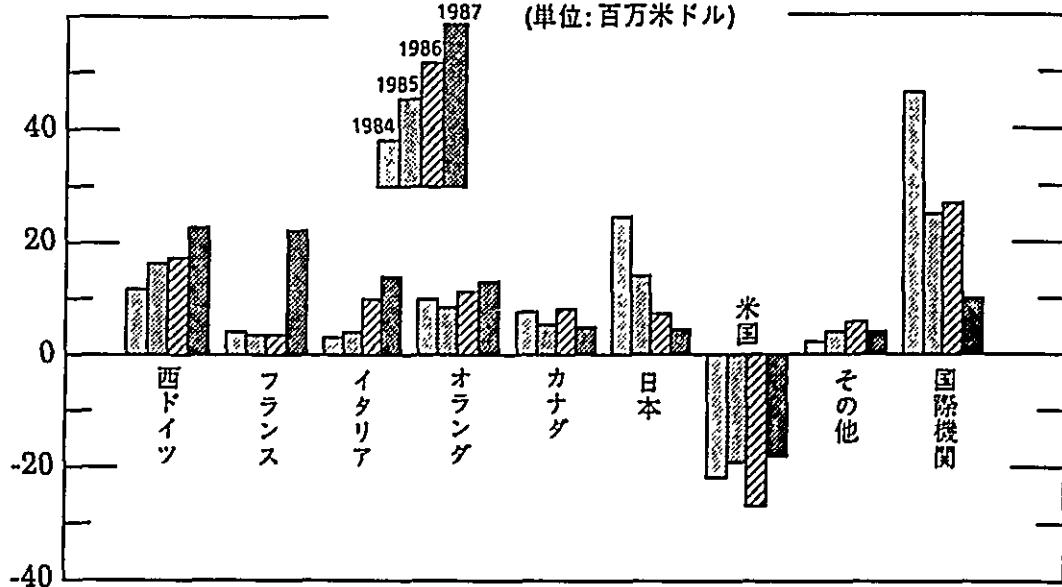
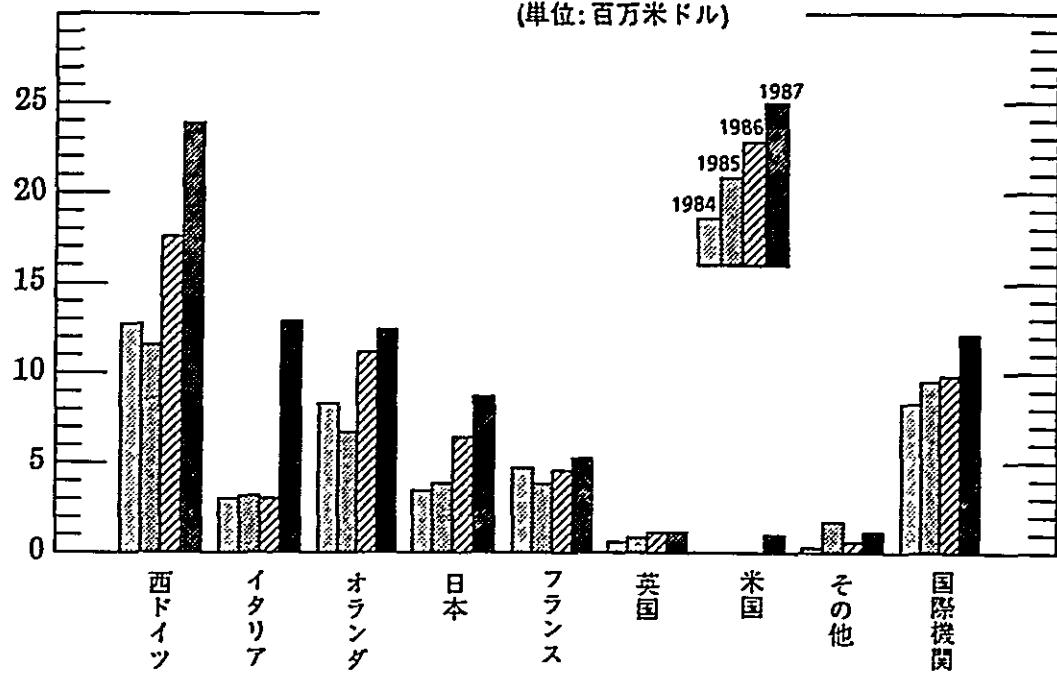


図13 コロンビアへの技術協力

(単位:百万米ドル)



(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

図14 コロンビアへの無償資金協力  
(単位:百万米ドル)

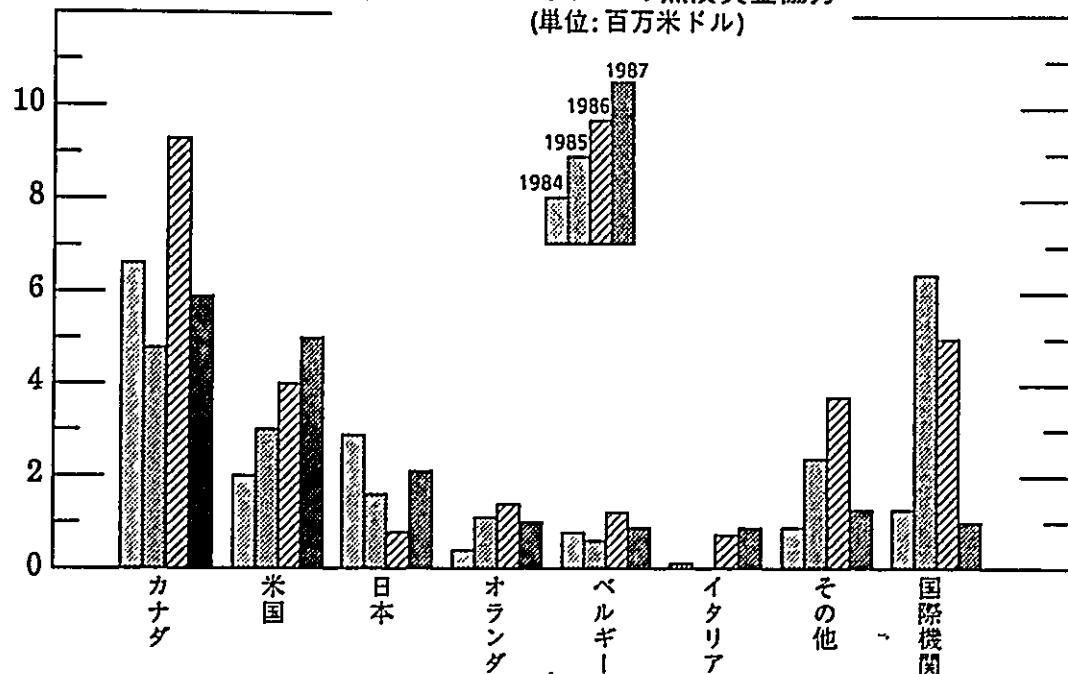
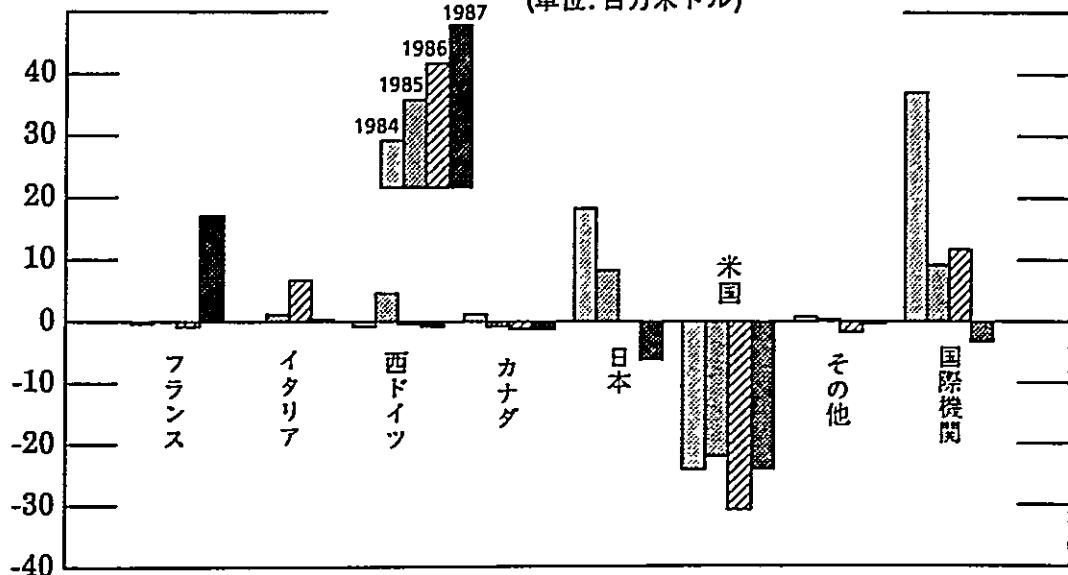


図15 コロンビアへの有償資金協力(NET)  
(単位:百万米ドル)



(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

### 3 主要援助国・国際機関による援助の特徴と実績

#### 3-1 主要援助国・国際機関別援助の特徴

— ODA  
- - - OOF  
····· グラントエレメント

【西ドイツ】

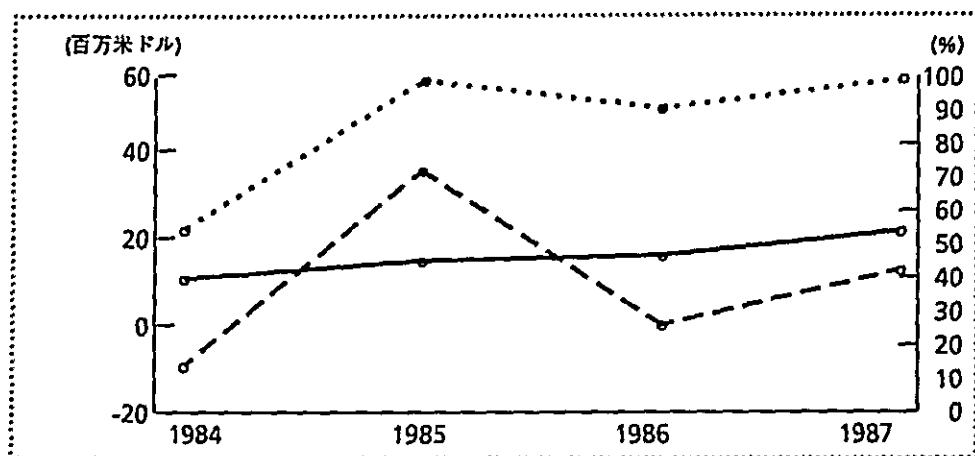


図16 西ドイツの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント

(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

最大の援助国である西ドイツの援助は技術協力が中心で、公共・公益、天然資源分野への比重が高い。

【イタリア】

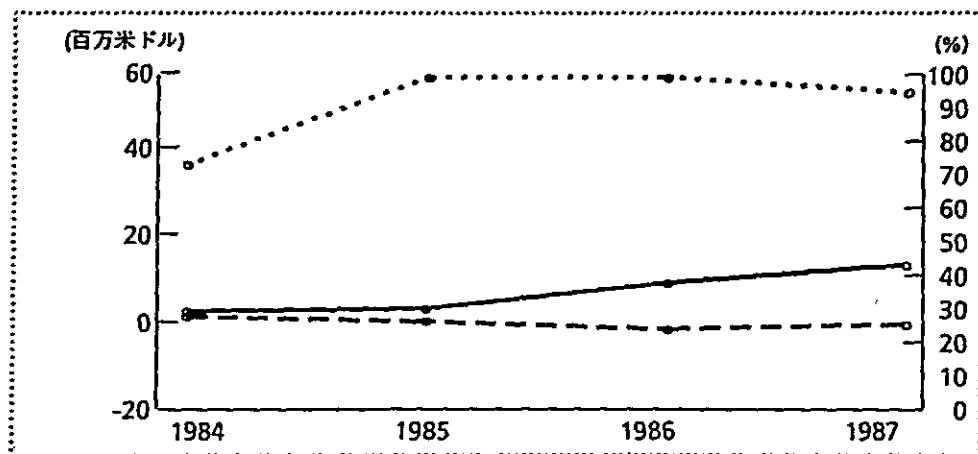


図17 イタリアの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント

(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

イタリアは1987年に技術協力の金額を大幅に増額させた。天然資源分野への協力案件が多い。

【オランダ】

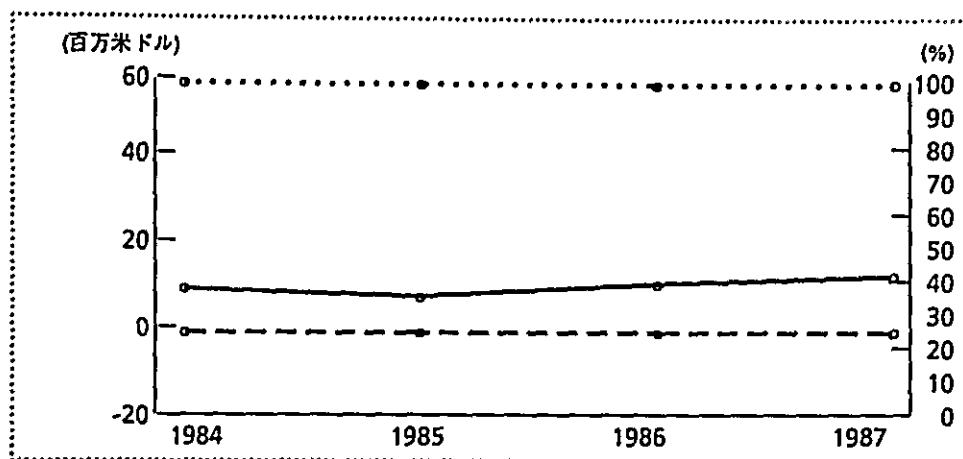


図18 オランダの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント  
(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

1,000万ドル規模、グラントエレメント100%の内容は技術協力が中心になっている。  
UNDPフィールドオフィスの1988年版には記載案件が少ない。

【I.D.B.】

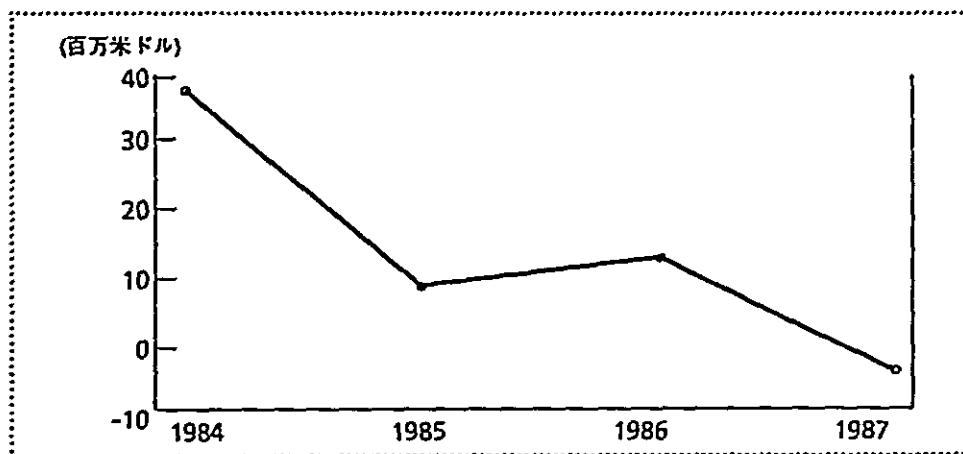


図19 I.D.B.の対コロンビアODA  
(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1989)

1986年までは国際機関の中で圧倒的シェアを持っていたが、1987年には返済超過でマイナスになっている。

### 3-2 主要援助国・国際機関別援助の実績

表3 西ドイツの主要プロジェクト

プロジェクト名・概要	サイト	期間	総合金額 (千米ドル)	備考
Fomento directo de la capacidad de rendimiento de los campesinos y sus instituciones de auto-ayuda. - 地方の収益改善計画への支援	Tunja	1981～ 1987	7,018	【技術協力】
Metrologia y control de calidad - 品質の管理と計量技術	—	—	5,167	【技術協力】
Fomento de un plan nacional de energía - エネルギー政策立案への支援	—	—	4,319	【技術協力】
Establecimiento de la especialidad de ingeniería de producción - 生産工学専門領域の確立	Medellín	—	4,086	【技術協力】
Estudio de exploraciones mineras en Medellín - 鉱物資源調査	Medellín	—	3,504	【技術協力】
Análisis de la situación energética, instalación y demostración de tecnologías para aprovechar nuevas fuentes y renovables en la Costa Atlántica. - 再生可能エネルギー開発の支援	Costa Atlántica	1981～ 1987	3,499	【技術協力】
Desarrollo integral de la zona del Rio Chequa Bogotá. - 地域総合開発計画	Rio Chequa Bogotá	1981～ 1987	3,427	【技術協力】
Asesoría al organismo regional de planificación - 地域の計画立案の支援	—	1984～ 1987	3,347	【技術協力】
Estudios individuales de provisión de energía - エネルギー資源の調査	—	—	3,304	【技術協力】
Instituto de investigaciones marinas de Punta Betín - 海洋調査研究所	Punta Betín	—	3,113	【技術協力】

(出典: COOPERACION PARA EL DESARROLLO 1988 UNDP)

表4 イタリアの主要プロジェクト

プロジェクト名・概要	サイト	期間	総合金額 (千米ドル)	備考
Hospital rural en Arauca - 地方病院	Arauca	1985～ 1990	5,082	【技術協力】
Planta piloto para procesamiento de fique - 工業振興	—	1987～ 1989	3,800	【技術協力】
Formación de Técnicos del Sena - 技能教育	—	1985～ 1990	3,500	【技術協力】 機材供与
Uso agua Río Ranchería - 水資源開発のための調査	Río Ranchera	1985～ 1987	2,535	【技術協力】
Entrenamiento controladores aéreos - 航空管制の訓練	—	1986～ 1989	2,200	【技術協力】 機材供与
Solución Energética Costa Pacífica - エネルギー対策のための調査	太平洋岸地域	1983～ 1987	2,131	【技術協力】
Asistencia a ISA (Interconexión Eléctrica S.A.) - 電力公社への支援	—	1987～ 1988	2,000	【技術協力】
Asistencia a ICEL (Instituto Colombiano de Energía Eléctrica) - 電気エネルギー研究所への支援	—	1987～ 1988	2,000	【技術協力】
Solución energética en Territorio Nales - エネルギー対策のための調査	Territorio Nales	1983～ 1987	1,650	【技術協力】
Desarrollo Rural Integral en el Norte de Boyacá - 地域総合開発調査	Boyacá 北部	1983～ 1987	1,550	【技術協力】

{出典: COOPERACION PARA EL DESARROLLO 1988 UNDP}

表5 オランダの主要プロジェクト

プロジェクト名・概要	サイト	期間	総合金額 (千米ドル)	概要
RLA/47/39 PLACIEX -輸出振興のための情報網整備	—	1988~ 1989	950	【技術協力】
INT/47/25 Publicación de un manual sobre distribución física de artículos de exportación -輸出振興のための流通マニュアルの出版	—	1988	67.1	【技術協力】

(出典: COOPERACION PARA EL DESARROLLO 1988 UNDP)

表6 I.D.B.の主要プロジェクト

プロジェクト名・概要	サイト	期間	供与金額 (千米ドル)	備考
S/N - 農業分野の公務員の訓練と開発調査	—	1988	4,640	【技術協力】
ATN/SF-2685-RE Centro Regional Internacional de Agricultura Tropical CIAT - 热帯農業センターでの公務員の訓練 と開発調査	—	1987	4,375	【技術協力】
ATN/SF-2826-RE - リモートセンシングによる資源探査	—	1987～ 1990	3,543	【技術協力】
S/N - 農村での小プロジェクト実行支援	—	1988～ 1989	100	【技術協力】
S/N - 農業分野の小プロジェクト支援	—	1988～ 1989	60	【技術協力】
S/N - 教育分野への支援	—	1988	50	【技術協力】
S/N - 住宅分野への支援	—	1988	35	【技術協力】
S/N - 科学技術分野への支援	—	1988	35	【技術協力】
S/N - 中小企業庁の情報システム構築	—	1988	25	【技術協力】

(出典: COOPERACION PARA EL DESARROLLO 1988 UNDP)

## 4 わが国の経済・技術協力実施状況

### 4-1 わが国援助の特色

#### (1)ODA総論

我が国はコロンビアに対する経済・技術協力は、1970年代初めには、ODA支出純額ベースでわずか10万～40万米ドルを供与していたに過ぎないが、1977年度に「漁業訓練センター建設」に対する無償資金協力を実施して以来増加し、資金協力、技術協力の両面で協力をを行っている。1983年には供与額が1,520万米ドルになり、二国間援助の中では第1位の援助額となった。

1980年代に入ってから援助額の増加が著しいが、これは1980年から始まった借款の供与が急増したことによる。1988年度までの我が国の援助額累計でみると、コロンビアは中南米諸国中第5位である。

#### (2)無償資金協力

コロンビアに対する無償資金協力は、1977年に水産無償として漁業訓練船等が供与されたのが最初であり、以後1988年度までに計16件、総額約37億円の協力をを行っている。

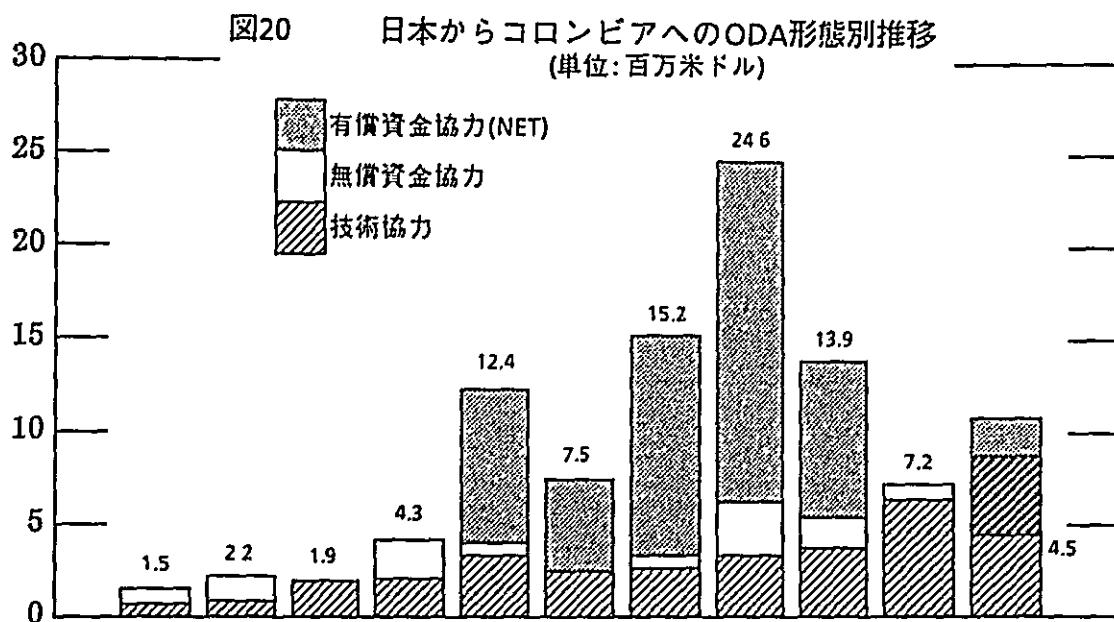
最近の協力では1985年の「医療機材整備計画」(3.91億円)、1988年度の「沿岸漁業育成計画」(7.82億円)等がある。

#### (3)技術協力

コロンビアに対する技術協力(JICAベース)は、1988年度までの累計で総額84.39億円、研修員受入れ716人、専門家派遣170人、調査団派遣746人、協力隊派遣45人、開発調査33件となっている。最近のプロジェクトとしては、「マラリア等熱帯性感染症診断技術開発」(1986～89年)、「キンディオ盆地農業総合開発計画」(1985～87)、「アリアリ川農業総合開発計画」(1987年)等がある。

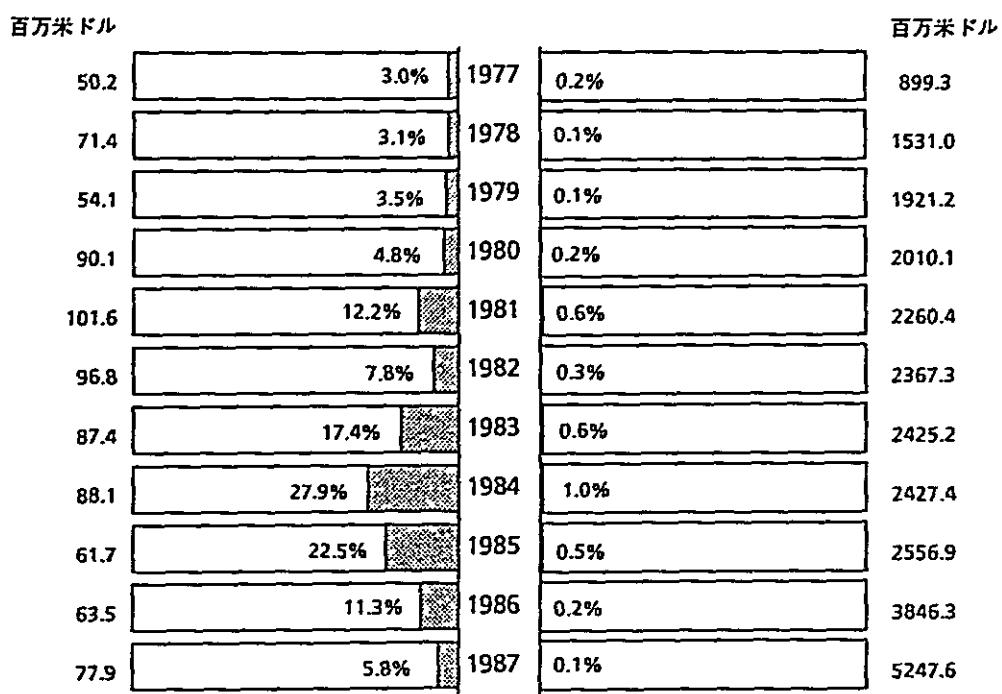
#### (4)有償資金協力

1979年に交換公文が締結されたカウカ河水力発電計画(サルバヒナダム建設)が我が国からコロンビアに供与された初めての借款であり、その後1985年に「カリマ第三水力発電計画」及び「アグアプランカ上下水道計画」の交換公文が締結された。1988年末までに交換公文が締結された有償資金協力は上記のプロジェクト借款3件のみであり、供与累計額は約513億円となっている。



(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1977~1989)

図21 ODAコロンビアのシェア/日本のシェア



コロンビアから見た日本のODAシェア

日本から見たコロンビアへのODAシェア

(出典: GEOGRAPHICAL DISTRIBUTION OF FINANCIAL FLOWS, OECD 1977~1989)

表7 我が国のコロンビアに対する経済技術協力実績

	~1986年度 (累計)	1987年度	1988年度
技	経 費	6,193百万円	1,050百万円
術	研修員受入	562人	72人
政	専門家派遣	130人	8人
府	単独機材供与	196百万円	65百万円
開	青年海外協力隊	22人	9人
発	開発調査	25件	5件
援	プロジェクト 方式技術協力	3件	2件
助	無償資金協力	2,774百万円 (12件)	74百万円 (2件)
( O D A )	有償資金協力	51,268百万円 (3件)	0百万円 (0件)
	対外直接投資(非ODA)	42百万米ドル (53件)	一百万米ドル
			一百万米ドル

(出典:国際協力事業団資料および財政統計金融月報、大蔵省)

注1 金額は無償資金協力と有償資金協力は交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績ベース、対外直接投資は届出ベース、  
人數は新規実績ベース(継続含まない)である。

注2 非ODAの「-」は財政統計金融月報に記載なし(1951~88年累計1億ドル未満)

## 4-2 分野別経済・技術協力実施状況

- 凡 例 1) 調査の対象となる案件は、昭和54年度(1979年)から昭和63年度(1988年)の間に実施された、あるいは計画されている主要プロジェクト案件とした。(一部1989年度案件については、88年度の欄に\*印で表記した。)
- 2) 金額は、各年度ごとの実績額を100万円単位に示した。無償資金協力についてはE/Nベース、有償資金協力についてはL/Aベースの金額を示す。
- 3) 無償資金協力についてE/N、有償資金協力についてL/A締結の日付を示した。災害無償については開講発言の日付を示した。
- 4) 単年度の金額実績が100万円未満の案件については記載しなかった。

<b>開調</b>	開発調査	<b>一般無償</b>	一般無償援助
123	-金額	123	-金額
<b>海開</b>	海外開発計画調査	88.1.1	-E/N日付
<b>資開</b>	資源開発基礎調査	<b>水産無償</b>	水産関係援助
<b>開協</b>	開発協力基礎調査等	<b>文化無償</b>	文化無償援助
<b>融資承諾</b>	融資承諾	<b>食増無償</b>	食糧増産援助
<b>[プロジェクト方式技術協力]</b>		<b>災害無償</b>	災害関係援助
<b>事前</b>	事前調査	<b>食糧無償</b>	KR食糧援助
123	-機材金額	<b>債務無償</b>	債務救済無償援助
(b)	-派遣専門家数	<b>B/D</b>	基本設計調査
<b>実協</b>	実施協議	<b>有償</b>	有償資金協力(政府直接借款)
<b>計打</b>	計画打合	123	-金額
<b>巡指</b>	巡回指導	88.1.1	-L/A日付
<b>実設</b>	実施設計	E/N	交換公文
<b>エバ</b>	エバリュエーション	L/A	貸付契約
<b>機修</b>	機材修理		
<b>アケ</b>	アフターケア		

1- 計画・行政

	プロジェクト名 (サイト)	~79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
1-1	ボゴダ市大気汚染対策調査 －ボゴダ市を対象とした大気汚染対策。										開発

**2- 公共・公益事業**

	プロジェクト名 (サイト)	-79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
2-1	ペナベンツラ～ボゴダ間道路 (ペナベンツラ～ ボゴダ間)  一アンデス北部山脈の山越え区間の道路改良と新路線建設 につき比較検討を行いFS実施。	開闢 131	開闢 178	開闢 58							
2-2	オリノコ川流域総合交通計画 (オリノコ川流域)  一オリノコ川流域の交通体系の整備、農産品の船舶輸送の 拡充、鉱産物の開発を目的としてコンタクトミッション派遣 による事前調査。	開闢 5									
2-3	シモン・ボリバール公園造成計画 (ボゴタ市)  一敷地造成計画、绿化計画、レクリエーション施設、構 築物配置計画を策定するための調査を実施し、最終報告書 を作成。		開闢 77	開闢 65							
2-4	海水淡水化計画 (サン・アンドレス島)  一島に3,000m <sup>3</sup> /日の海水淡水化プラントを設置する計画に 関するFS調査。事前調査で合意したSWに基づき現地調 査、国内解析およびドラフトレポートの説明を行い、最終 報告書を作成。			海開 10	海開 48						
2-5	バランキージャ市中心 地区再開発計画 (バランキージャ市)  一中心市街地の再開発を含む総合都市交通計画のマス ター・プランを策定するための現地本格調査を実施し、87 年最終報告書を作成。				開闢 12	開闢 158	開闢 178	開闢 7	開闢 140	開闢 101	
2-6	ボリバール道路計画 (マカレナ)  一マカレナ自然公園周辺の環境影響調査について、その実 施可能性を検討するため、コンタクトミッションを派遣 し、協議の結果実施を中止。							開闢 8			
2-7	アグアプランカ上下水道 整備事業 (カリ市(南東部アグア プランカ地区))  一上水設備および下水処理施設の整備・建設を行うことによ り生活環境の改善と民生の向上に寄与。 条件 25(7)、4.75、LDCアントイド								有償 18,285 86 5 12		

3- 農 林 水 産

	プロジェクト名 (サイト)	-79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
3-1	水産資源調査 (広域) —太平洋岸に引き続き、大西洋の底魚・深海エビ・浅海エビ・浮魚等の資源調査を行い、81年は報告書を作成。		開調 129	開調 141	開調 15						
3-2	沿岸漁業開発及び漁業訓練 (トルー地区、カルタヘナ地区) センター建築計画 —カリブ海北部沿岸零細漁業の育成計画および、漁業訓練センター拡充計画を実施するのに必要な施設、船舶、機材等の供与。	開調 14									
3-3	沿岸漁業開発計画 (トルー地区、アルボレテル地区) —カリブ海北部地方の沿岸漁業育成計画の実施に必要な多目的漁船、桟橋、防波堤、冷凍プラント、漁具の供与。			開調 15	開調 9						
3-4	パンプロニータ川 (ノルテ・サンタンデール州) 流域農業開発計画 —パンプロニータ川下流域約9,000haにおける農業かんがい、排水、水質保全および洪水防御計画にかかるF/S調査。				開調 8	開調 184	開調 7				
3-5	傾斜地小規模かんがい開発 (ボヤカ州、クンデルマルカ州) 計画 —ボヤカおよびクンデルマルカ県の約3,000haについて傾斜地かんがい、排水計画を中心とした農業開発計画を策定。							開調 50	開調 113		
3-6	キンディオ盆地農業総合 (キンディオ盆地) 開発計画 —約20万haの土地利用計画、農業用水の再開発、代替作物の選択等の農業総合開発計画を策定。最終報告書を作成。							開調 8	開調 82	開調 276	
3-7	トリマ県北部農業復興 (トリマ州北部マリキータ～オンダ間) 計画 —トリマ県北部マリキータ～オンダ間約1万haを対象に、現地調査および国内解析を実施し、農業復興計画並びに農業開発計画を策定。							開調 4			

3- 農 林 水 産

	プロジェクト名 (サイト)	-79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
3-8	林業資源調査 (広域)  —ランドサットデータ、航空写真撮影判読による森林資源の現況調査と社会経済条件等の調査を行い、モデル地域を設定し、林道開発計画、伐採更新計画等を策定。									開拓 6	開拓
3-9	アリアリ川農業総合開発計画 (メタ州)  —アリアリ川流域4万1,100haを対象とするかんがい排水計画を含む農業総合開発計画を策定。									開拓 5	開拓
3-10	沿岸漁業育成計画第2期 (セント・マルタ、トルー、カルタヘナ)  —沿岸漁業の開発を図るため、同国の沿岸漁業育成計画に沿って、漁業訓練船、航海用機器及び、漁具等の供与。									B/D 6	B/D 水産 無償 782 88 10 25 ＊ 水産 無償 322 89. 6 14

4- 鉱工業・エネルギー

	プロジェクト名 (サイト)	~79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
4-1	フルミート水力発電計画調査 (カウカ州ボバヤン市の北西10km)  一カウカ川上流部の流域に出力53,000kwの水力発電所建設を計画。工事費、電力需給計画等の見直しや地質調査工事の技術指導を実施。	海開 60									
4-2	鉱物資源開発計画調査 (広域)  一鉱物資源探査を実施するため、有望な地域を選定し、今後の資源開発の可能性、その採鉱方針を選定。	資開 30									
4-3	電力開発計画事前調査 (アトラート川)  一アトラート川の水力発電開発に關し、現地調査と収集資料に基づき最終報告書を作成。	海開 2									
4-4	サルバヒナダム建設事業 (カウカ川)  一洪水調節、発電、流況改善による河川浄化に資するため多目的ダムを建設。 条件 20(7)、450、ゼネラルアンタイド	有償 12,300 80 3.3									
4-5	ピエドランチャ地区 (ピエドランチャ地区) 資源開発調査  一地質調査、地化学探査、物理探査およびボーリングの手法により、地質構造を解明するための調査。	資開 102	資開 145	資開 153	資開 64						
4-6	ピエドランチャ地区 (ピエドランチャ地区) 資源開発調査  一同地区的インフラ整備、探鉱指針の策定。					資開 1					
4-7	アトラート川水力発電 (アトラート川上流部) 開発計画  一太平洋に注ぐサンファン川と大西洋に注ぐアトラート川に貯水池を設け、両サイトを結ぼうとするチヨコー開発の一環をなすもので、設備出力1,220MW、年間出力5,678GWhの水力発電計画。	海開 15	海開 57	海開 6	海開 11	海開 59	海開 109	海開 13			

4- 鉱工業・エネルギー

	プロジェクト名 (サイト)	~79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
4-8	鉱工業プロジェクト・フォロー・アップ (広域) 調査 —供与機材の設置および技術指導のため専門家を派遣。			1 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>							
4-9	石炭開発計画 (カウカ州) —カウカ州南部における石炭賦存状況の評価および埋蔵量評価に関する調査。				3 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海開</div>						
4-10	資源開発調査事前調査折衝 (ディアマンテ地区) —プロジェクト選定調査に基づき本調査を実施するにあたっての実施計画について協議。					3 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>					
4-11	鉱工業プロジェクト・フォロー (広域) アップ調査 —鉱工業開発調査において(1978.8)以降の案件で調査が終了したものについて、調査報告書の活用状況等の追跡調査を実施。					4 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海開</div>					
4-12	資源開発調査プロジェクト (アルマガール地域) 選定調査 —金属鉱物資源開発を進めようとしている国に対し、要請内容、受入体制、地質鉱床概況等の資源開発調査実施に関する諸条件の調査。					1 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>	80 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>	127 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>	123 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資源開</div>		
4-13	小規模発電設備修復計画 (広域) —修復が必要な128か所の発電所(水力:81、ディーゼル:43、火力:4)に關し、修復最適規模化計画を策定。									58 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海開</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">海開</div>
4-14	零細・小・中規模金属加工業振興計画 (広域) —中小金属加工業の中から有望業種を確定し振興策を策定。										<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">開拓</div>

6- 人 的 資 源

	プロジェクト名 (サイト)	-79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
6-1	SENA電子工学センター 一高度技術を要する電子機器の分野における中堅技術者の育成。(予備調査)										プロ技協 (4)
6-2	国立コロン劇場に対する音響機材 (ボゴタ市) および伝統芸術記録保存機材 一国立コロン劇場に対する音響機材および伝統芸術記録保存機材の供与。							文化 無償 50 84 8.30			
6-3	メディア・トルタ野外劇場 (ボゴタ市) に対する音響・照明機材 一国民の文化・教養の向上に重要な役割を果たしているメディア・トルタ野外劇場に対して音響装置・照明装置等の機材一式の供与。						文化 無償 50 82. 10.26				
6-4	青年・スポーツ庁に対する 体育機材 一 体育教育の振興および84年間僅予定の国民体育大会に寄与するための体育機材の供与。						文化 無償 33 83. 10.26				
6-5	大統領府に対する 教育番組ビデオテープ 一学童向教育番組、日本紹介番組等のビデオテープの供与。							文化 無償 22 85. 10.16			
6-6	青年・スポーツ庁に対する レスリング競技機材 一レスリング競技機材(レスリングマット、スコアボード)の供与。							文化 無償 30 85. 4.18			
6-7	カリ市野外音楽堂に対する ピアノ・音響・照明機材 一ピアノ、音響、照明等の機材の供与。								文化 無償 43 87. 4.10		

6- 人 的 資 源

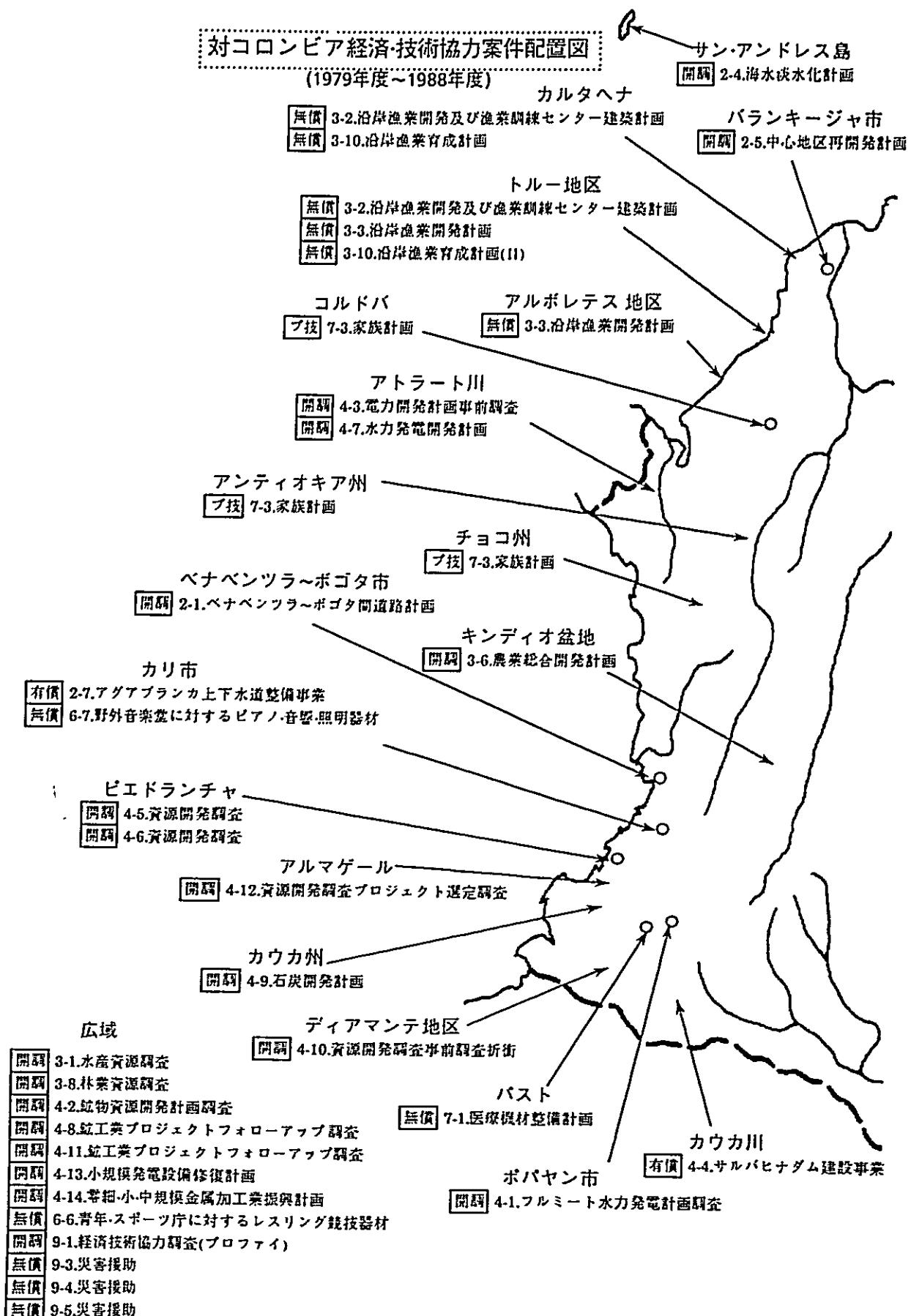
	プロジェクト名 (サイト)	~79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
6-8	ホルヘ・エリエセル・ガイタン 劇場に対する音響・照明機材 —ホルヘ・エリエセル・ガイタン劇場に対する、音響・照明等の機材供与。									文化 無償 50 88. 2.10	

7- 保 健 · 医 療

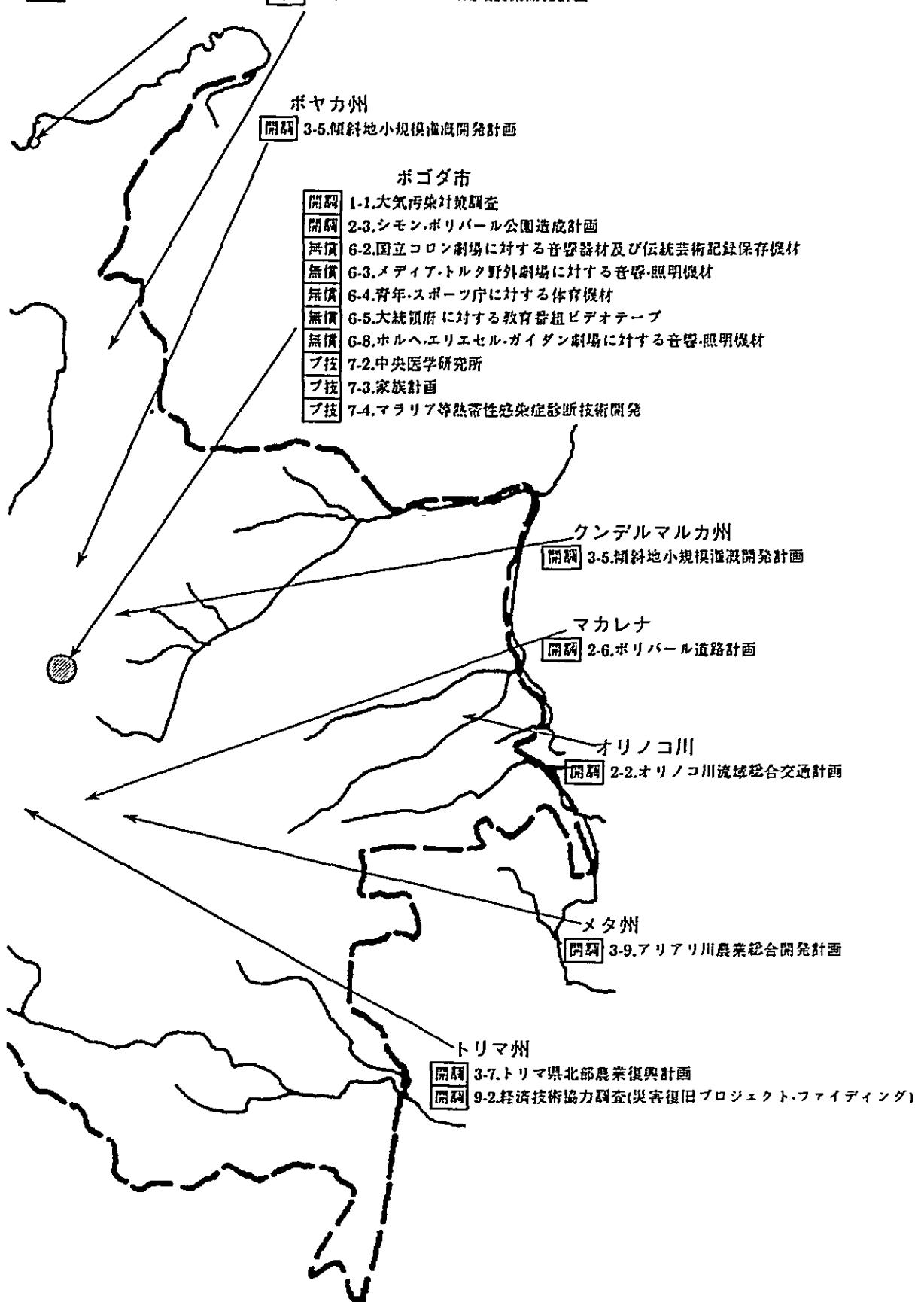
	プロジェクト名 (サイト)	-79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
7-1	バスト州立病院医療機材整備計画 (バスト) -地域医療向上のためバスト州立病院の医療機材の整備。							B/D 20 一般 無償 391 86. 1.30			
7-2	中央医学研究所 (ボゴタ市) (83.4.1~86.3.31) -中央医学研究所において核酸研究部門の強化と施設を拡充するための技術協力。			事前 0 (0)	実協 0 (0)	0 (1)		計打 94 (0)	エバ 57 (3)		
7-3	家族計画 (ボゴタ市、アンティオquia州、チョコ州、コルドバ州) (85.11.8~90.11.17) -人口増加を抑制するだけでなく母子保健活動の促進を図り、国民の健康・福祉の向上に協力する政策。					事前 0 (0)	事前 0 (5)	実協 0 (4)	巡指 155 (3)	巡指 10 (3)	148 (5)
7-4	マラリア等熱帯性感染症診断 技術開発(86.10.1~89.9.30) -マラリア診断法開発技術の向上を図り、国民の公衆衛生向上に寄与することを目的として研究を発展させるための技術協力。							実協 31 (1)	計打 53 (1)	計打 22 (1)	

9- そ の 他

	プロジェクト名 (サイト)	~79	80	81	82	83	84	85	86	87	88
9-1	経済技術協力調査(プロファイ) (広域) —我が国の経済技術協力の仕組みを説明するとともに、今後の協力案件を発掘。						開闢 2				
9-2	経済技術協力調査(災害復旧 (トリマ州) プロジェクト・ファイディング) —ネバド・デル・ルイス火山の爆発による災害の復旧計画に、中長期的協力可能分野の具体的案件の協議。							開闢 1			
9-3	災害援助 (広域) —南部に発生した地震により、甚大な被害(死者200名以上)を受けたことに対する現金の供与。						災害 無償 99 83. 4.8				
9-4	災害援助 (広域) —火山噴火被害に対する援助、現金(15万ドル)の供与。							災害 無償 296 85. 11.19			
9-5	災害援助 (広域) —地滑りによる被害に対する、現金(15万ドル)の供与							災害 無償 24 87 10.9			



セント・マルタ ノルテ・サンタンデール州  
無償 3-10.沿岸漁業育成計画(II) 開発 3-4.パンプロニータ川流域農業開発計画



## [図表リスト]

- 図1 概要図/3  
図2 位置図/4  
図3 行政区分図/4  
図4 都市化率/4  
図5 生産の構造/4  
図6 援助主体別ODA推移/8  
図7 援助形態別ODA推移/8  
図8 援助形態別、主要援助国および国際機関の援助額推移/9  
図9 援助形態別ODAのシェア/10  
図10 主要援助国・国際機関別ODA推移/11  
図11 年表/12  
図12 コロンビアへのODA/13  
図13 コロンビアへの技術協力/13  
図14 コロンビアへの無償資金協力/14  
図15 コロンビアへの有償資金協力/14  
図16 西ドイツの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント/15  
図17 イタリアの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント/15  
図18 オランダの対コロンビアODA、OOFおよびグラントエレメント/16  
図19 I.D.B.の対コロンビアODA/16  
図20 日本からコロンビアへのODA形態別推移/22  
図21 ODAコロンビアのシェア/日本のシェア/22

表1 地方の部門別投資計画/6

表2 国家予算/6

表3 西ドイツの主要プロジェクト/17

表4 イタリアの主要プロジェクト/18

表5 オランダの主要プロジェクト/19

表6 I.D.B.の主要プロジェクト/20

表7 わが国のコロンビアに対する経済技術協力実績/23

参考表1 1984年対コロンビア政府開発援助およびその他の政府資金の流れ実績総括表

参考表2 1985年対コロンビア政府開発援助およびその他の政府資金の流れ実績総括表

参考表3 1986年対コロンビア政府開発援助およびその他の政府資金の流れ実績総括表

参考表4 1987年対コロンビア政府開発援助およびその他の政府資金の流れ実績総括表

参考表5 対コロンビア、国際機関からの資金の流れ実績総括表

[参考資料]

各国共通

1. 國際協力事業団年報 1976~1988 ; 國際協力事業団
2. 國際協力事業団事業実績表 昭和56年~62年 ; 國際協力事業団
3. 我が国の政府開発援助 1989 ; 外務省 経済協力局 編
4. 経済協力の現状と問題点 1988 ; 通商産業省
5. Geographical Distribution of Financial Flows to Developing Countries 1978~89 ; OECD
6. World Development Report 1989 ; World Bank

国別

- (1) COOPERACION PARA EL DESARROLLO COLOMBIA; UNDP Julio 1988
- (2) EL ESPECTADOR; 1988,JUNIO 5, DICIEMBRE 6,
- (3) Plan de Economia Social, Agosto 1987, Republica de Colombia
- (4) Colombia MAPA POLITICO ADMINISTRATIVO 1986
- (5) EL ESPECTADOR; 1989 ENERO 16 etc.

○JICAとUNDP分野区分対照表

JICA分野区分		UNDP分野区分	
1. 計画・行政	-開発計画	02 - General development issues, policy and planning 03 - Natural resources 07 - International trade and development finance	Development strategic policies and planning Land and water (一部) Development finance and monetary problems
	-行政	01 - Political affairs 02 - General development issues, policy and planning 08 - Population 14 - Social conditions and equity 15 - Culture	General international law Trusteeship, decolonization and apartheid (一部) General statistics Public administration Population dynamics (一部) Prevention of crime and drug abuse Communication and mass media
2. 公共・公益事業	-公益事業	03 - Natural resources 10 - Health	Land and water (一部) Environmental health (一部)
	-運輸・交通	06 - Transport and communication 16 - Science and technology	Policy and planning (一部) Air transport Land transport Water transport and shipping Meteorology
	-社会基盤	03 - Natural resources 09 - Human settlements	Cartography Settlements planning Housing and infrastructure
	-通信・放送	06 - Transport and communication 15 - Culture	Policy and planning (一部) Postal services Telecommunication Communication and mass media
3. 農林水産	-農業	03 - Natural resources 04 - Agriculture, forestry and fisheries	Land and water (一部) Biological resources (一部) Agricultural development support services Crops
	-畜産	04 - Agriculture, forestry and fisheries	Livestock
	-林業	03 - Natural resources 04 - Agriculture, forestry and fisheries	Land and water (一部) Biological resources (一部) Forestry
	-水産	03 - Natural resources 04 - Agriculture, forestry and fisheries 16 - Science and technology	Biological resources (一部) Fisheries Oceanography (一部)

4. 経済・エネルギー	- 経済	03 - Natural resources 16 - Science and technology	Land and water (一部) Mineral resources Oceanography
	- 工業	05 - Industry	Industrial development support services Manufacturing industries
	- エネルギー	03 - Natural resources	Biological resources (一部) Energy
5. 商業・観光	- 商業・貿易	05 - Industry 07 - International trade and development finance	Industrial development support services Global trade policies Trade in commodities Trade in manufactures Trade promotion and trade in services Other service industry
	- 観光	05 - Industry	Industrial development support services Tourism and related services
6. 人的資源	- 人的資源	11 - Education 12 - Employment	Education policy and planning Education facilities and technology Educational systems Nonformal education Skills development
	- 科学・文化	15 - Culture 16 - Science and technology	Cultural preventions and development Protection of authors and performances Promotion of science Development and transfer of technology Oceanography (一部)
	- 保健・医療	08 - Population 10 - Health	Family planning Population dynamics (一部) Comprehensive health services Disease prevention and control Environmental health (一部)
7. 保健・医療	- 社会福祉	12 - Employment 13 - Humanitarian aid and relief 14 - Social conditions and equity	Employment promotion and planning Conditions of employment Industrial relations Protection of and assistance to refugees and displaced persons Disaster, relief preparedness and prevention Special humanitarian operation Human rights Social science Welfare and social security Advancement of woman Disadvantaged groups
	- その他	01 - Political affairs	Political and security activities Special missions Disarmament Trusteeship, decolonization and apartheid (一部)

○コロンビア共和国

---

